

# 令和7年度 事業計画書

自 令和 7年 4月 1日

至 令和 8年 3月31日

公益財団法人 明石文化国際創生財団

# 令和7年度 公益財団法人明石文化国際創生財団事業計画書

## I. 公益目的事業

### 公1 文化芸術推進事業

### 公2 国際交流推進事業

## II. その他事業等

### 他1 明石フィルハーモニー支援事業

明石市の文化芸術の振興や多文化共生のまちづくりを進める公的団体である当財団は、設立から13年、また国際交流部門を統合して6年が経過し、「明石文化国際創生財団」という名称や存在が徐々に市民へ浸透してきました。

しかしまだまだ十分とは言えないとの認識から、令和6年度からブランディングの取り組みを始められています。当財団が市民から何を求められ、どんな価値を生み出していけるのか、そして将来どうあるべきかなどを明確にして内外に示し、財団の知名度アップ、魅力アップを図ろうとしています。まだまだ緒に就いたばかりですが、明石市における文化芸術の中間支援組織として、また国際交流や多文化共生の拠点として、市民に認めてもらえる団体へさらなる飛躍を遂げられるよう、職員と役員が一体となった取り組みを進めているところです。

並行して、令和6年度においても充実した事業実施に尽力しました。

文化芸術部門では、世界的指揮者の佐渡裕氏のコンサートや明石薪能といった上質な芸術イベントを継続実施するとともに、明石市文芸祭や美術展、吹奏楽の夕べなど市民文化の醸成に向けたイベントにも引き続き取り組みました。また、地域で地道に活動しているアーティスト・団体への助成金支出や広報の協力などの支援を行うなか、新たな試みとして、市民グループとコラボレートして「夏井いつき句会ライブ」の開催を支援するなど、意欲のある市民に伴走した取り組みを強めました。

国際交流部門では、やさしい日本語の普及、日本語学習支援をはじめとする在住外国人への支援を引き続き事業の中心に据えるとともに、日本語学習支援や通訳翻訳等の各種ボランティアの育成、相互理解に向けた交流会、国際理解セミナー、料理教室など多彩な催しを開催し、“だれか取り残されている人がいないか”を常に念頭に置き、地に足の着いた事業実施を進めました。

また、市内の文化施設や中間支援組織との連携を深める場として定期的に開催している「あかCネット」では、当財団が事務局を担い、各団体と協働したイベントも多数開催するなかで、それぞれの良さを引き出す仕組みづくりに努めています。

以上のように展開した令和6年度の振り返りを踏まえ、令和7年度に実施する事業を次ページ以降に記載します。

## I. 公益目的事業

### 公1 文化芸術推進事業

心豊かで潤いと安らぎのある地域の実現に向け、だれもが良質な文化芸術にふれられる機会を提供するとともに、市民の文化芸術活動を支援し、明石市とも連携して次の事業を推進します。

#### 1 文化芸術事業の開催

幅広い分野の文化芸術を鑑賞・体験できるイベントや明石ゆかりの美術作家の作品展などを開催するとともに、市民を対象にした文化芸術の創作活動を行っている個人・グループに発表機会を提供するなど、文化芸術事業を開催します。

##### (1) コンサート等

###### ① あかしふれあいコンサート

音楽を通じたまちの賑わいづくりや次世代育成の一環として、まちかどで中高生などによる吹奏楽の演奏会を開催し、道行く市民が音楽に触れられる機会を提供します。

[開催日] 偶数月の土曜日午後 年6回

[開催場所] あかし市民広場

[出演者] 市内の中学校・高等学校・社会人の吹奏楽部・吹奏楽団

###### ② ひとつぶのたねクラシックコンサート

明石にゆかりのある若手音楽家の活動の場となるワンコインコンサートを開催し、子どもから大人まで気軽にクラシック音楽を鑑賞できる機会を提供します。

[開催日] 奇数月の土曜日午後 年6回

[開催場所] 子午線ホール、市民会館中ホール、西部市民会館ホール

[出演者] クラシック系音楽家

###### ③ 佐渡裕指揮 兵庫県芸術文化センター管弦楽団明石公演

世界的指揮者である佐渡裕氏が率いる兵庫県芸術文化センター管弦楽団のコンサートを開催し、国内最高水準のオーケストラ音楽の鑑賞機会を広く市民に提供します。また当日は、市内小学校で佐渡氏による特別授業を予定しています。

[開催日] 9月18日(木)

[開催場所] 市民会館大ホール

[出演者] 佐渡裕氏と兵庫県芸術文化センター管弦楽団

###### ④ 吹奏楽の夕べ(明石市芸術祭)

市内で活動する様々な吹奏楽団体が一堂に会した演奏会を明石市芸術祭の一つとして開催し、広く市民に日頃の練習成果を披露します。

[開催日] 8月24日(日)

[開催場所] 市民会館大ホール

[出演者] 市内の中学校・高等学校・一般の吹奏楽部、吹奏楽団約25団体

###### ⑤ 音楽のつどい(明石市芸術祭)

市内外で活動する合唱団体が一堂に会した音楽会を明石市芸術祭の一つとして開催し、広く市民に日頃の練習成果を披露します。

[開催日] 11月3日(月・祝)

[開催場所] 市民会館大ホール

[出演者] 市内外で活動する合唱団体約30団体

###### ⑥ 明石薪能

歴史と文化の息づく明石のまちで「明石薪能」を開催し、多くの市民に質の高い伝統芸能の

鑑賞機会を提供します。

- [開催日] 10月4日(土)  
[公演内容] 能・狂言(演目未定)  
[開催場所] 県立明石公園西芝生広場  
[出演者] 上田能楽堂

また次世代育成の取り組みとして、上田能楽堂の協力を得て中学生以下の子どもを対象に伝統芸能を体験する連続講座を開催し、薪能当日に能舞台で発表する機会を設けます。

#### ⑦ 質の高い舞台芸術鑑賞機会の提供 [新規]

クラシックになじみのない子どもたちにもその素晴らしさを感じてもらい、今後もホールやコンサートに足を運んでもらえるよう、クラシック初心者向け公演のスペシャリストである「ズーラシアンブラス」を招致します。

- [開催日] 3月7日(土)  
[公演内容] ズーラシアンブラス「音楽の絵本 エレガンス」  
[開催場所] 西部市民会館ホール  
[出演者] ズーラシアンブラス6名、弦うさぎ2名

## (2) 美術展、作品展等

### ① MERIDIAN ART WAVE

明石ゆかりの若手アーティストたちが作品を持ち寄って合同作品展を開催し、広く市民に自分たちの作品の解説を交えながら、アートへの親しみを高めてもらえる機会を提供します。

- [開催日] 9月13日(土)～15日(月・祝)  
[開催場所] 文化博物館ギャラリー  
[出展者] 明石にゆかりのある若手アーティスト

### ② ギャラリーストリートでの作品展示

明石市内外で創作活動を続けている作家の作品発表の場として、商業施設の一角での展示を行い、広く市民に美術作品の鑑賞機会を提供します。

- [開催日] 年間10回程度  
[開催場所] ギャラリーストリート(アスピア明石南館1階)  
[出展者] 明石にゆかりのある新進美術作家

## (3) 創作活動の発表機会の提供

### ① 次世代アーティスト支援事業

次代を担うべき将来有望なアーティストの活動を支援することにより、多様なジャンルのアート活動を広く市民が体感・体験できる機会を提供します。

#### i) アートパフォーマンスフェスタ in あかし

地域に息づく文化を感じ、質の高い芸術にふれるとともに、自ら文化芸術活動に取り組む中で心の豊かさ、やさしさを育み、人と人がつながる「文化芸術のまちづくり」を推進するため、市と共同して11月を「あかし文化芸術月間」と設定しています。

同月間全体の機運の盛り上げを図る月間のメインイベントとして、市内外の多様な分野のアーティストの特長を生かしたワークショップやステージ等を開催します。広く市民が気軽にアートに触れ、身近で体験できる機会でもあり、今年度も「あかCネット」を構成している市内文化施設との共催事業として実施します。

- [開催日] 11月23日(日・祝)  
[開催場所] あかし市民広場  
[出演者] 市内外で活動するアーティスト

ii) あかしDEミュージカル

市内で活動する舞台芸術関係者と連携し、子どもを含む公募の演者たちに舞台芸術の体験発表機会を提供するとともに、市民への演劇を鑑賞できる機会提供に努めます。

〔開催日〕 7月26日(土)

〔開催場所〕 市民会館中ホール

〔出演者〕 公募の若者(小・中・高・大学生)を含む市内で活動する舞台芸術関係者

iii) 若手演奏家クラシックコンサート

明石出身のピアニスト・坂本彩氏プロデュースのもと、実力ある若手音楽家によるクラシックコンサートを企画してその活動を支援するとともに、良質なクラシック音楽を市民に提供します。

〔開催時期〕 2月ごろ

〔開催場所〕 西部市民会館ホール

〔出演者〕 坂本彩氏および若手クラシック演奏家

iv) 子ども伝統芸能体験〔新規・再掲〕

次世代育成の取り組みとして、上田能楽堂の協力を得て小学生以下の子どもを対象に伝統芸能を体験する連続講座を開催し、薪能当日に練習成果発表の場を設けます。

〔開催日〕 10月4日(土)

〔開催場所〕 県立明石公園西芝生広場

v) 中高生によるジャズオーケストラ運営事業〔新規〕

中高生によるジャズオーケストラを結成し、プロや市民演奏家から指導を受け、発表演奏の場を設けます。部活の在り方が見直される中、中高生の課外活動の選択肢を増やすとともに、若い世代のジャズへの関心を高めることで、幅広い芸術分野における次世代育成とより一層活気ある音楽のあふれるまちづくりを進めます。

〔活動日〕 4月～3月まで 毎月2回程度(平日・土曜の夜間)

〔活動場所〕 西部市民会館 ホール、練習室

〔発表機会〕 西部市民会館でのミニライブや市内ジャズイベントへの出演を想定(未定)

vi) 家藤正人 ジュニア句会ライブ(新規)

児童が文芸に親しみその楽しさを知るきっかけ作りとなるよう、令和6年度に実施した夏井いつき氏の句会ライブの続編として、テレビなどでも活躍する俳人の家藤正人氏を講師に迎え、小学生を対象とした俳句イベントを開催します。

〔開催時期〕 8月9日(土)

〔開催場所〕 複合型交流拠点 ウィズあかし

〔講師〕 家藤正人氏

② 明石市合同芸術祭

明石市芸術祭を明石市、各文化芸術団体と合同で開催することにより、団体同士のコラボやワークショップでの交流を通じて、それぞれの活動の一層の活性化を図ります。また、多くの市民が様々な芸術に親しむことができる機会となるよう努めます。

〔主な内容〕

○ ダンスカーニバル

市内外で活動する洋舞団体によるダンスパフォーマンスの発表イベント

○ いけばな展

市内外で活動するいけばな団体が一堂に会した作品展

- お茶会  
市内外で活動する茶道団体による茶会
  - 民舞と邦楽のつどい  
市内外で活動する民舞・邦楽分野の団体による伝統文化の発表会
  - その他、明石市文化団体連合会に所属する団体によるワークショップなどを実施。
- [開催日] 10月25日(土)、26日(日)
- [開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし
- [出演者] 明石市文化団体連合会に所属する13団体を中心とする文化グループ

### ③ アーティスト連携事業

明石にゆかりのあるアーティストの活動を支援し、連携して事業を行うことで、多くの市民が多種多様な芸術に触れる機会を提供します。

また、多分野のコラボによる作品の披露の場を提供することで、アーティストの創作意欲が向上し、斬新なアートの創造につながることを期待します。

- 本気で怖いきもだめし(企画・運営:ヘッドアートプロジェクトチーム)

新しい芸術である「ヘッドアート」を明石から発信し続けている「ヘッドアートプロジェクトチーム」への活動支援の一つとして、特殊メイクと演劇のワークショップ受講者とともに実施する きもだめしイベントを共催します。

- [開催日] 8月3日(日)
- [開催場所] 岩屋神社(明石市材木町)

- 明石アーティスト協会による創作作品の披露

市内で活動するアーティストが、協働してジャンルを超えた新たなアートを創出する緩やかな連携組織である明石アーティスト協会。当財団の声掛けにより結成された同協会のアーティスト同士がコラボして創作した作品の披露を支援します。

## (4) 創作活動のコンテストの開催

### ① 明石市美術展(明石市芸術祭)

市内外から公募した美術作品から市長賞をはじめとする優秀作品を選出・表彰するとともに入選作品の展示会を開催し、市民の創作意欲向上に加え広く市民に美術作品鑑賞の機会を提供します。

- [展示期間] 11月中旬～下旬
- [開催場所] 文化博物館ギャラリー
- [募集部門] 洋画、日本画、書道、彫刻工芸、写真の各分野
- [応募者] 一般および小・中学生

### ② 明石市文芸祭

市内外から公募した文芸作品から市長賞をはじめとする優秀作品を選出・表彰するとともに入選作品集「ことのはものがたり」を発行し、市民の文芸作品への関心や創作意欲の向上を図ります。また小学生向け俳句イベントを夏休み期間中に実施し、ジュニアの部への応募を促進します。

- [表彰時期] 3月下旬
- [開催場所] 子午線ホール
- [募集部門] 俳句、短歌、川柳、詩、随筆、小説、児童文学の各分野
- [応募者] 一般および小・中学生

### ③ 名刺デザインコンテスト

若手アーティストの発掘・育成を目的として、県立明石高校美術科の生徒を対象に名刺デザインを募集します。入賞作品は財団職員が1年間名刺として使用するほか、希望する人がフォ

ーマットを使用できるよう当財団ホームページで公表・提供します。

[スケジュール] 9月募集、11月表彰

[応募者] 県立明石高校美術科の生徒

#### (5) 学校での文化芸術の鑑賞機会の提供

##### ① 学校等へのたこフィル派遣事業

明石フィルハーモニー管弦楽団（たこフィル）のアンサンブルやオーケストラを市内の学校や福祉施設へ派遣し、良質な音楽の生演奏を提供します。

[派遣対象] 市内の小・中・養護学校、障害者施設、高齢者施設等

[派遣アーティスト] 明石フィルハーモニー管弦楽団

##### ② 明石弦楽オペラ会学校派遣事業

明石在住またはゆかりのある音楽家で構成される明石弦楽オペラ会を市内の学校に派遣し、総合芸術であるオペラの鑑賞機会を提供します。

[派遣回数] 年3回程度

[派遣対象] 市内の小・中・養護学校

[派遣アーティスト] 明石弦楽オペラ会(10人程度)

## 2 文化芸術活動支援事業

地域の文化芸術の中間支援組織として、アーティストや文化団体、地域住民、行政を結ぶコーディネート機能やプラットフォームの提供により、多様な文化芸術の担い手の緩やかな相互ネットワークの形成を図ります。また、文化芸術活動に関する情報の発信や共有を進めるとともに、文化芸術に関する相談への助言、斡旋、助成などの支援に積極的に取り組みます。

### (1) コーディネート機能を充実させ、緩やかな相互ネットワークの形成を図る事業

#### ① あかCネット（文化芸術関係施設・機関ネットワーク）

市立文化施設と文化芸術に関連する中間支援組織が定期的な情報交換会を行うなかで、連携を深めています。当財団が事務局機能を担い、組織連携により文化芸術、観光、地域づくりなどの幅広い視点を持って事業を展開します。

また11月のあかし文化芸術月間では、引き続き連携した取り組みを行うことで全体の盛り上げを図るほか、各施設からの要望に応じてアーティスト情報を提供するなど通年的な関係強化を図ります。

[参加団体] 文化施設：市立天文科学館、市立文化博物館、市民会館、市立図書館  
中間支援組織：明石コミュニティ創造協会、明石観光協会

#### ② 文化芸術にかかる連合組織及び他組織との協力イベントの支援

明石市文化団体連合会、明石薪能の会、明石市文芸祭実行委員会等の事務局を担い、事業運営を通じて文化芸術に関わる人や団体、企業が円滑に連携できるようコーディネートを行います。

#### ③ アートマネジメント講座

美術、音楽や演劇などの企画から実施、資金集めや広報などの実践的な技能に加え、アートと社会の関わり方に至るまで、アートイベントの開催に関する様々なノウハウをともに学び、ともに考え、ともに実践していくためのアートマネジメント講座を開催します。

### (2) プラットフォームの提供や情報共有により市民の活動を支援していく事業

#### ① 機関紙・広報紙の発行

機関紙等を発行して財団事業をPRするとともに、市内で開催される文化芸術イベントや活躍するアーティスト、文化財など、地域の文化芸術に関する情報を広く紹介します。

##### i) 財団機関紙「創生」の発行（年3回、各回3,300部）

財団事業のほか、市内の文化芸術に関するトピックスや文化財などを紹介し、市民の文化芸術活動を支援します。

##### ii) フリーペーパーの発行（隔月発行、各回3,000部）

財団主催事業に加え、市内で開催される各種文化芸術事業やアーティスト等を紹介し、市民の芸術活動への参加を促進します。

#### ② 文化芸術情報の発信

##### i) メールマガジンの配信（毎月1回、約1,000カ所）

財団事業や市内で開催される各種文化芸術事業、活躍するアーティスト等を紹介し、市民の芸術活動への参加を促進します。

##### ii) ウェブサイトによる情報発信、SNS・動画の活用、広告掲載等による広報宣伝

最新情報をスムーズに取得できるよう、ウェブサイトの適宜更新や魅力あるサイト構築に努めるとともに、SNSや動画の一層の活用を進めます。また、LINEでのチケット販売等により利便性向上を図ります。



また新聞や情報紙などの紙媒体については、幅広い年代層へのアプローチが効果的に行える利点があることから、他の媒体と重層的に活用することで広く市民に文化芸術への興味喚起を図ります。

### ③ 文化芸術関係資料のデータベース化

地域の文化芸術の発展に意欲のあるアーティストを登録してデータベース化し、ウェブサイトで公開します。また、文化財や文化施設、民間の文化芸術活動に関する各種教室などの情報についても、文化芸術関係のデータベースの1つとして各種媒体に掲載します。

## (3) 文化芸術活動に関する相談への助言、斡旋および助成を行う事業

### ① 文化芸術振興助成事業

明石市内で文化芸術活動を行う団体・グループ、アーティストに対して、経費の一部を助成します。これにより、市民や子どもたちが文化芸術を身近に触れ親しむ機会を増やすとともに、市民の文化芸術活動を支援します。

#### i) 文化芸術振興活動助成金

本市における文化芸術の振興を図るため、市民が行う文化芸術の創造・鑑賞・参加のための事業に係る経費の一部を助成します。

[助成額] 1団体10万円以内(対象経費の3分の1を上限)

#### ii) 子ども文化芸術活動助成金

18歳以下の子どもたちが文化芸術に触れ親しむ機会を増やすため、文化芸術に携わる次世代の育成を図る事業に係る経費の一部を助成します。

[助成額] 1団体10万円以内(対象経費の2分の1を上限)

### ② 相談への助言、斡旋等

明石を中心に活動するアーティストや文化芸術活動を行う市民団体からの相談に応じ、事業の進め方などを助言し、費用の一部助成や広報などによる支援を行います。これらの支援を通じ、本市の文化芸術に関する課題やニーズを把握し、新たな事業展開に生かしていきます。

#### i) アーティスト活動助成

相談を受けた活動のうち、公益性があり本財団の支援が必要であると認める芸術活動について、発表などに要する費用の一部を助成し、伴走支援を行います。

#### ii) タコタコジャズフェスティバル実行委員会への支援

明石市内のアマチュアジャズ演奏家・愛好家の団体が企画運営するジャズイベントに対し、費用の一部を助成し、広報を行うなど伴走支援します。

#### iii) 文化芸術関係施設、機関との連携

市内関連施設とネットワーク「あかCネット」で構築している関係性を生かして、アーティスト紹介やイベントの共催など各組織と連携した取り組みを進めます。

- ・図書館ミニコンサートへのアーティスト派遣
- ・文化博物館 若手アートチャレンジ
- ・市民会館 伝統文化に親しむ年始め

### ③ 後援名義の使用許可

市内で広く一般市民を対象とした文化芸術イベント等を行う団体に対して、後援名義の使用を許可し、各種イベントや活動の支援を行います。

## 公2 国際交流推進事業

多様性を尊重した国際性豊かな市民文化の創生に寄与するため、明石市とも連携するなかで市民の国際交流や多文化共生社会の実現に向けた事業を推進します。

### 1 国際理解に関する事業

市民と在住外国人との相互理解を深めるため、市民が外国の情勢や文化の違いを学び、日本文化などを通じ在住外国人と交流できる機会を提供します。

また、できるだけ多くの市民や外国人に対する啓発を行うため、様々な手段を用いた情報発信を行います。

#### (1) 市民が国際理解を深めるための事業

##### ① 国際理解セミナーの開催

異なる文化や生活習慣を持つ人々がお互いを尊重し、ともに快適に暮らすことができる地域社会の実現に向けて、多文化料理教室を含め外国人講師等から学ぶセミナーを開催します。

[開催時期] 未定(4回程度)

[開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし

#### (2) 市民と外国人との日本文化体験・交流事業

##### ① 日本文化鑑賞会・日本文化体験

市民と在住外国人と一緒に日本の伝統文化を体験・鑑賞する機会を提供し、日本文化を通じた交流の推進を図ります。

###### ○ 明石薪能鑑賞(伝統文化の鑑賞)

[開催日] 10月4日(土)

[開催場所] 県立明石公園西芝生広場

###### ○ 合同芸術祭参加(日本文化の体験)

[開催日] 10月25日(土)～26日(日)

[開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし

##### ② 子ども異文化体験

子どもたちが外国の文化に楽しく触れる機会を提供し、異文化を身近に感じることで、多文化共生社会への理解を深めます。

[開催時期] 未定(2回程度)

[開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし

#### (3) 広報活動の推進

##### ① 広報活動の推進

財団機関紙、ウェブサイト、メールマガジン、SNS等を通じて、国際交流や多文化共生事業をしている団体や個人の情報を広く紹介し、多様な世代の国際交流活動を促進します。

##### ② 財団チラシ(多言語版)の作成

財団の活動や事業内容を在住外国人に広く周知を図るため、財団チラシの英語等の多言語版を作成します。

##### ③ SNSの活用

広く財団の活動や事業内容の周知を図るため、市民や在住外国人が利用するSNSを検証し、その活用に取り組みます。

## 2 国際交流・協力に関する事業

市民の国際交流を推進するため、通訳・翻訳や外国人への日本語学習支援を行うボランティアなどの人材育成を進めるとともに、在住外国人との交流や日本語学習支援に取り組む地域団体に助成を行います。また、市の姉妹都市、友好都市との交流事業に協力し、市民レベルの交流が進むようコーディネートを行います。

### (1) 国際交流事業ボランティア支援・養成事業

#### ① ボランティア募集・登録・派遣事業

市民主体の国際交流活動や外国人住民との交流事業を展開していくため、広報紙やウェブサイトなどでボランティアを広く募集・登録し、派遣先からの要請に応じて派遣します。

[登録者数] 約300人

[募集方法] 広報紙、ウェブサイトなど

[派遣先] 市内・近隣の学校、地域など

[主なボランティア活動の内容]

- ・日本語学習支援 = 市内在住外国人を対象とした日本語の学習指導
- ・翻訳・通訳 = 訪問外国人に対する通訳やパンフレットの翻訳など
- ・ホームステイ、ホームビジット = 家庭での外国人受け入れ
- ・ゲストティーチャー = 学校での特別授業など

#### ② ボランティア養成講座

##### ○ 日本語学習支援ボランティア養成講座・ブラッシュアップ講座

在住外国人の日本語学習を支援するボランティアを養成するための講座と、指導力向上のためのブラッシュアップ講座を開催し、在住外国人の日本語学習環境の整備に努めます。

[開催時期] 未定

[開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし

[対象者] 当財団で在住外国人への日本語学習支援活動ができる人

##### ○ 英語翻訳・通訳ボランティアブラッシュアップ講座

地域で生活する外国人を支える翻訳・通訳ボランティア等に対して、英語のスキルアップを図るための講座を実施します。

[開催期間] 未定（10回程度）

[開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし

[対象者] 当財団で翻訳・通訳ボランティアとして活動できる人

##### ○ 多言語ボランティア基礎講座

市内では英語圏以外の外国人が増えていることから、英語以外の言語について、日常会話やその国の文化を学ぶことができる基礎講座を実施します。

[開催期間] 未定（6回程度、2クール）

[開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし

[学習言語] 未定

### (2) 国際交流活動の協力支援事業

#### ① 国際交流活動助成事業

在住外国人の居場所づくりや青少年の国際交流活動など、市内における国際交流や多文化共生に係る活動を支援・促進するため、市民団体が行う事業に助成金を交付します。

[助成額] 1団体 年間60,000円以内（対象経費の1/2以内）

[対象事業] 外国人市民への支援事業、青少年交流促進事業、国際理解促進のための啓発事業、その他市民レベルの国際交流や多文化共生事業

### (3) 姉妹都市・友好都市交流事業

#### ① 姉妹都市・友好都市交流事業

明石市からの受託事業として、姉妹都市である米国バレホ市や友好都市である中国無錫市との市民間交流を支援します。

無錫市との交流では、青少年交流団の派遣や無錫市からの市民交流団の歓迎行事などを、またバレホ市との交流についても、市民交流団の受入れやホームステイ先の紹介、明石から市民交流団が派遣された場合の現地での滞在先の斡旋などを行います。

### 3 多文化共生に関する事業

市内在住外国人が日本への理解を深め、地域のなかで安心して暮らしていけるよう、簡単な日本語や日本の生活習慣を学ぶ機会を提供するとともに、困り事への相談対応や多言語での情報発信を進めることで、日本人である明石市民と様々な母国を持つ市内在住外国人が、自分たちの文化や価値観を理解し共生していける地域社会づくりをめざします。

#### (1) 日本語学習支援事業

##### ① 日本語学習会「いろはクラブ」の運営

市内に在住する外国人が、日本語学習を支援する登録ボランティアから日常生活に必要な日本語をマンツーマンで学ぶことができる学習会「いろはクラブ」を運営します。

〔開催時期〕 通年

〔開催場所〕 複合型交流拠点 ウィズあかし

〔指導者〕 日本語学習支援ボランティア

〔対象者〕 市内在住外国人で日本語を学習する意思のある人

##### ② 「和室いろは」の開催

就学前の子どもを持つ市内在住外国人が、周りに気兼ねなく学習できる環境を整えるため、目の届くところに子どもを連れてこられる託児付きの日本語学習講座「和室いろは」を、ウィズあかしの和室を活用して開催します。

〔開催時期〕 通年(月2回)

〔開催場所〕 複合型交流拠点 ウィズあかし

〔指導者〕 日本語学習支援ボランティア

〔対象者〕 主に未就園の子どもを持つ市内在住外国人

#### (2) 多言語による情報・相談事業

##### ① 生活情報等の翻訳

市内に在住する外国人への生活面のサポートとして、行政と翻訳・通訳の登録ボランティアを繋ぎ、防災や健康・福祉・保健など、行政からの生活情報等に関するパンフレットやガイドブックなどの外国語への翻訳を支援します。

##### ② 生活相談のサポート

市内に在住する外国人からの生活にかかる相談や問い合わせに対して適切な窓口を紹介し翻訳・通訳の登録ボランティアを派遣するなど、多言語による生活相談をサポートします。

##### ③ SNSによる生活情報提供

市内に在住する外国人への生活面のサポートとして、やさしい日本語や多言語による生活情報、行政からのお知らせ等を、SNSを活用して提供します。

#### (3) 地域における国際交流事業

##### ① 異文化交流広場

子育て世代や子どもたちなど、地域で生活する外国人と市民が気軽に交流し、相互理解を深める機会を提供します。

〔開催日〕 年2回程度

〔開催場所〕 複合型交流拠点 ウィズあかし ほか

##### ② やさしい日本語講座

外国人にも伝わりやすい「やさしい日本語講座」をコミセン等で開催します。ワークショップ形式で楽しみながら外国人とのコミュニケーションを学ぶことにより、外国人住民が受

け入れられる地域づくりに寄与します。

[開催時期] 未定(3～4回)

[開催場所] 市内各地

③ やさしい日本語防災講座

地震や風水害などの災害の発生により社会に混乱が生じると、真っ先に危機に陥るのが在住外国人を含む社会的弱者です。

近年の地震や水害の頻発により災害に対する関心も高まっており、在住外国人に基本的な防災知識の理解を深めてもらうため、昨年度に引き続いて市総合安全対策室と連携し、やさしい日本語を用いた講座などの災害対策事業を開催します。

[開催時期] 7月5日(土)

[開催場所] 複合型交流拠点 ウィズあかし

[対象者] 市内在住外国人

## **II. その他事業**

### **他1 明石フィルハーモニー支援事業**

明石フィルハーモニー管弦楽団及び明石フィルハーモニー・ジュニア・オーケストラが演奏活動やアウトリーチ活動を計画的・効果的に行い、明石フィルハーモニー協会がオーケストラの運営を自主的に行っていけるよう助言します。また、演奏会場、練習会場および楽器倉庫の確保、並びに後援会組織「たこフィル倶楽部」の運営などを引き続きサポートします。